

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センターに搬送された患者さん・ご家族の皆さんへ
「救急搬送された高齢者における Code Status の変化についての検証」について

(1) 研究の目的

人口の高齢化に伴い救急搬送件数は増加の一途にあります。高齢者のバイタルサインは不安定であることが多く、意識障害や血圧低下、酸素飽和度の低下を呈するため、搬送先として高次機能病院が選定されることが多いです。高齢者に対する蘇生行為への考え方には正解がなく、当院の位置する医療圏内における、蘇生行為への認識を評価することは、高齢化社会での救急医療と地域医療を担うために有用であると考えます。本研究では当院へ救急搬送された症例を対象に、救急搬送時と病院到着後の病状説明による蘇生行為への意識変化について検証を行います。本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会の承認のもと学長の許可を得て行います。

(2) 研究の方法：

研究実施期間：承認後～2025年3月31日

対象は2016年1月1日から2021年12月31日の間に当院救命救急センターに救急搬送された75歳以上の患者さんです。患者さんの介護レベル、生活環境(施設/自宅、同居者の有無、Key Personの有無)、日常生活動作(ADL)、状態悪化からの救急搬送までの経過時間、主訴、救急隊到着時のバイタルサイン、重症化予測スコア(NEWS)、転帰(ICU/HCU、一般病棟、転院、帰宅)の情報を使用いたします。

本調査は純粋な調査研究であり、患者さんにいかなる利益・不利益が生じることはありません。

(3) プライバシーの保護について

個人情報管理者による匿名化を行いますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることは一切ありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表する予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録されたくない場合には、2024年3月31日までに下記連絡先までご連絡下さい。お申し出のあった患者さんの情報は削除し、研究データとして使用することはありません。なお、2024年3月31日までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター

住所：〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話：044-977-8111 (代表)

担当医師：森澤健一郎 PHS 81544